

施設カルテ

施設番号 196 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	建部 第5分団 機庫		
所在地(住所)	北区建部町建部上0328-002-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	建部
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	建部中学校	小学校区	建部小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	66.24 m ²
目的外使用	無	建築面積	66.24 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	159.97 m ²



施設概要 消防施設 分団機庫

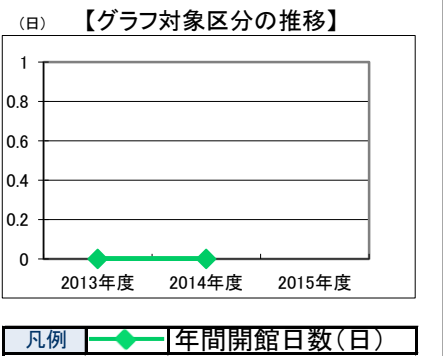
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐車場	×	土砂災害計画区域等	警戒区域(土石流)
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	2011/03/31	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 196 施設名 建部 第5分団 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		13	13	46	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	13	15
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	31	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

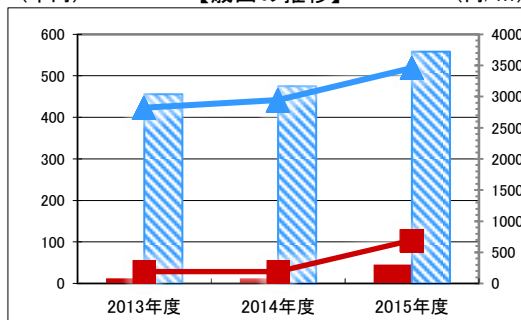
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

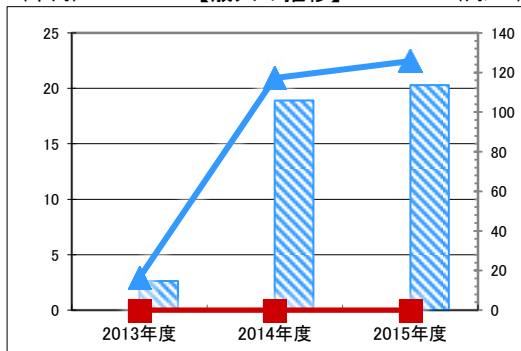
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	13 第127位	191	第150位
2014年度	13 第140位	191	第157位
2015年度	46 第42位	693	第63位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

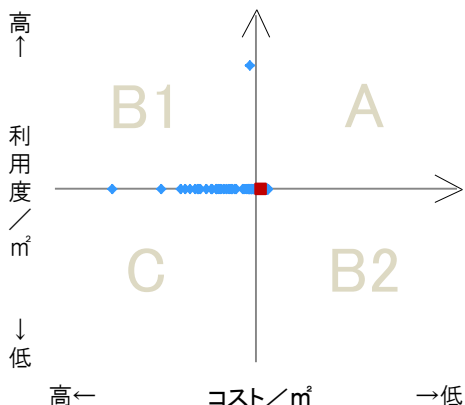
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 198 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	瀬戸 第1分団(下) 機庫		
所在地(住所)	東区瀬戸町下0228-006-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	灘崎中学校	小学校区	江西小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	34.00 m ²
目的外使用	無	建築面積	34.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²



施設概要 消防施設 分団機庫

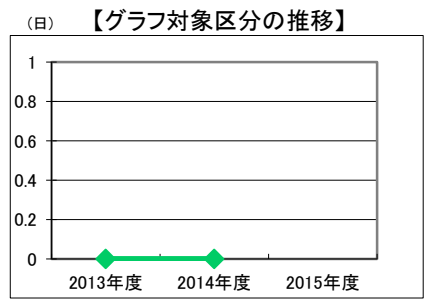
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号	198	施設名	瀬戸 第1分団(下) 機庫
------	-----	-----	---------------

財務情報

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		28	15	15	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	7	6
		ガス	0	0	0
	水道	15	9	9	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

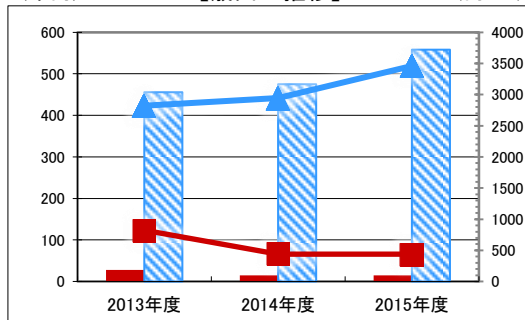
※運営人員数の人件費は理論値です。

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

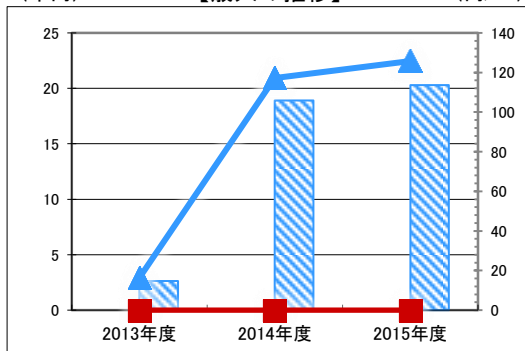
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	28 第66位	822	第51位
2014年度	15 第124位	448	第103位
2015年度	15 第123位	439	第95位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

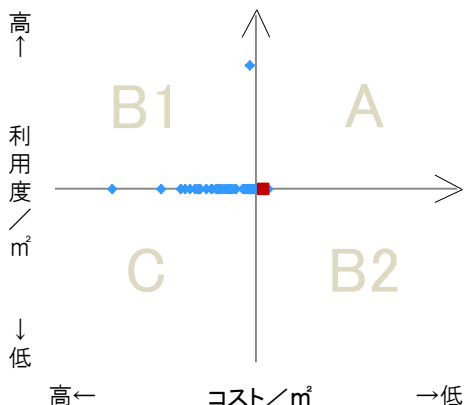
特記事項

施設メモ	
------	--

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 199 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	瀬戸 第1分団(瀬戸) 機庫		
所在地(住所)	東区瀬戸町瀬戸0045-001-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	江西小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	103.60 m ²
目的外使用	無	建築面積	51.80 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²



施設概要	消防施設 分団機庫
------	-----------

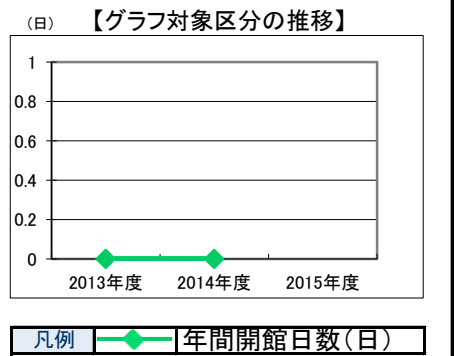
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	---

設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐 車 場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1970/03/31	供用廃止日	—

供給情報

区 分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 199 施設名 瀬戸 第1分団(瀬戸) 機庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		296	30	21	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	30	21
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	283	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

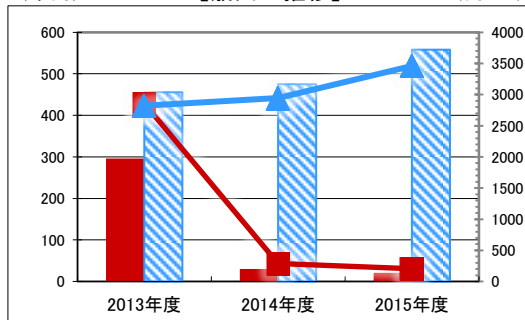
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

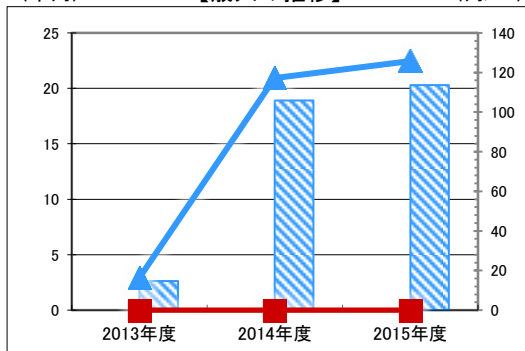
施設分類	消防施設	総施設数	195	
区分	総額(千円)		円/㎡	
2013年度	296	第21位	2,855	第22位
2014年度	30	第73位	291	第138位
2015年度	21	第95位	206	第152位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

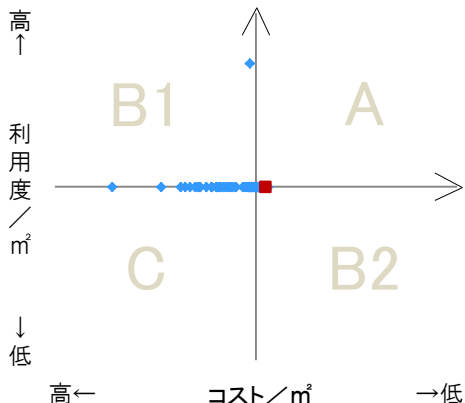
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	200	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	瀬戸 第1分団(寺地) 機庫				
所在地(住所)	東区瀬戸町寺地0637-001-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	江西小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	19.80 m ²		
目的外使用	無	建築面積	19.80 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		

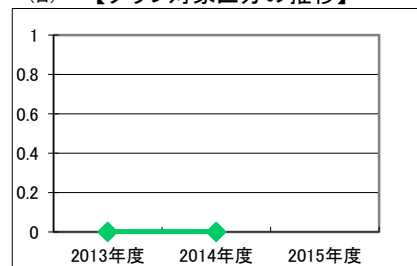


施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	1 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 200 施設名 瀬戸 第1分団(寺地) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		16	16	16	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	8	8	9
		ガス	0	0	0
		水道	7	7	8
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

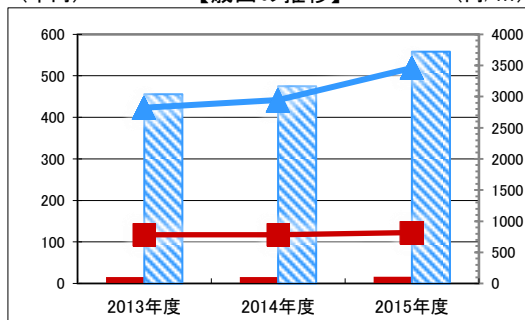
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

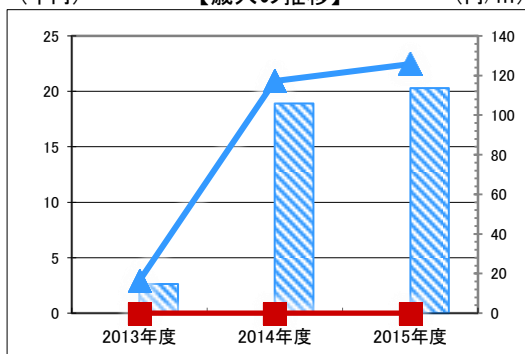
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	16 第117位	783	第54位
2014年度	16 第122位	783	第58位
2015年度	16 第119位	817	第50位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

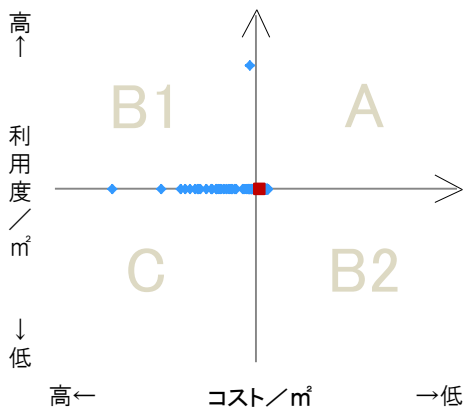
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	202	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名				瀬戸 第2分団(大井) 機庫	
所在地(住所)				東区瀬戸町大井0160-000-00	
所管局区室課				消防局消防企画総務課	
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	13.10 m ²		
目的外使用	無	建築面積	13.10 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		



施設概要	消防施設 分団機庫				
------	-----------	--	--	--	--

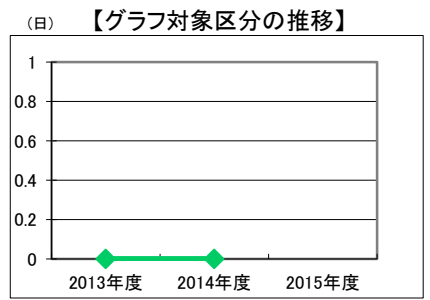
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	---	--	--	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×		地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	極めて低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 202 施設名 瀬戸 第2分団(大井) 機庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		8	8	8	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	8	8	8
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

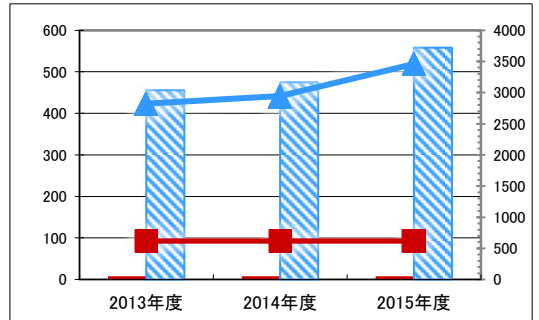
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理	利用料金(使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

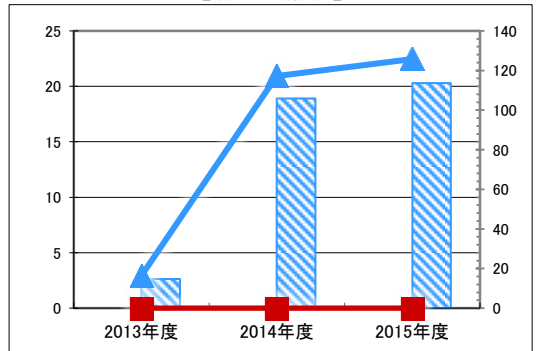
施設分類	消防施設	総施設数	195
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	8 第160位	618	第69位
2014年度	8 第159位	618	第68位
2015年度	8 第150位	618	第70位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

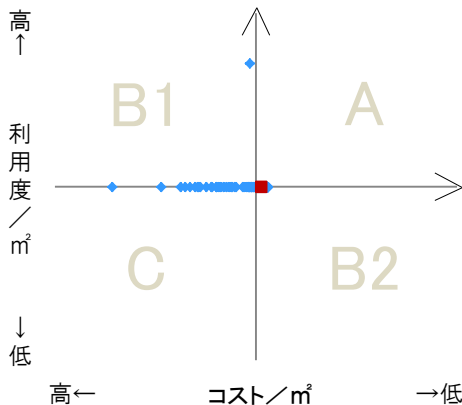
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	204	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名				瀬戸 第2分団(宗堂) 機庫	
所在地(住所)				東区瀬戸町宗堂0524-001-00	
所管局区室課				消防局消防企画総務課	
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積		11.10	m ²
目的外使用	無	建築面積		11.10	m ²
土地所有状況	—	敷地面積		—	m ²



施設概要	消防施設 分団機庫				
------	-----------	--	--	--	--

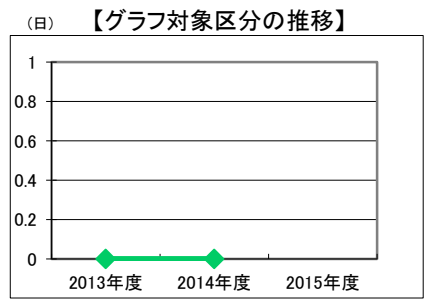
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	---	--	--	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	指定なし		法定容積率	200 %		法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし		全棟数	1 棟		駐車台数	1 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		開設年月日	1900/01/01		供用廃止日	—	
				分煙対策	全面禁煙				
		アスベストの使用	無						

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 204 施設名 瀬戸 第2分団(宗堂) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		7	7	7	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	7	7	7
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役務費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

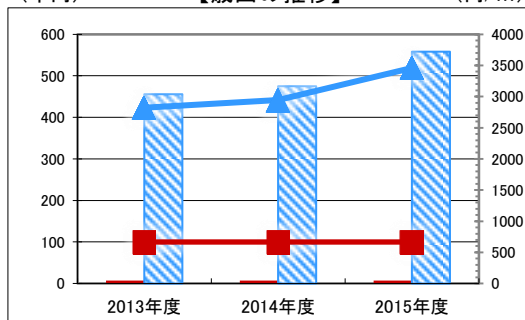
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

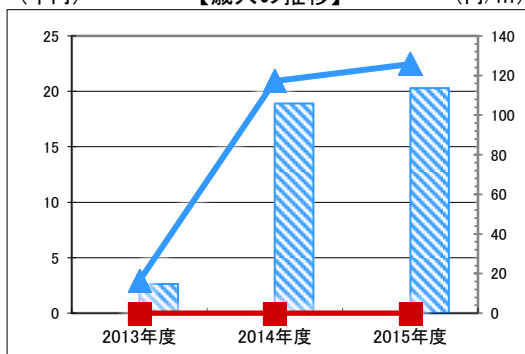
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	7 第162位	667	第62位
2014年度	7 第162位	667	第63位
2015年度	7 第154位	667	第68位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

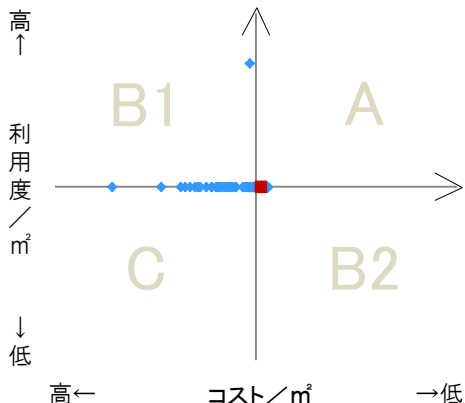
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

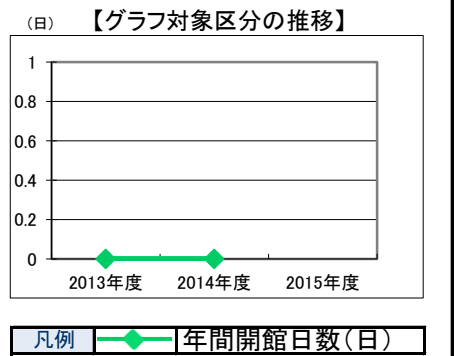
施設番号	206	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	瀬戸 第2分団(保木) 機庫				
所在地(住所)	東区瀬戸町万富1513-002-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	30.90 m ²		
目的外使用	無	建築面積	30.90 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	35.78 m ²		



施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無			
出入口	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—			
廊下等	×							
階段	×							
昇降機	×							
便所	×							
駐車場	×							

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 206 施設名 瀬戸 第2分団(保木) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4	4	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

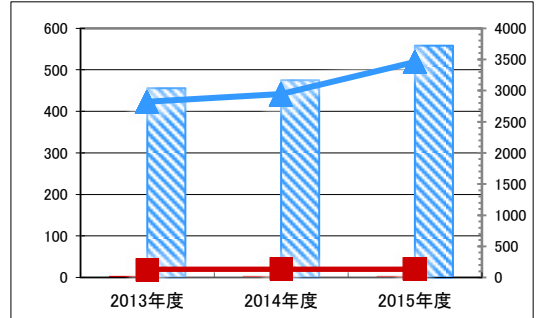
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

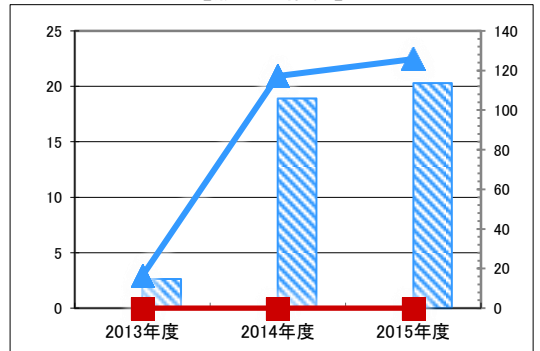
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4 第170位	133	第161位
2014年度	4 第167位	141	第170位
2015年度	4 第166位	136	第169位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

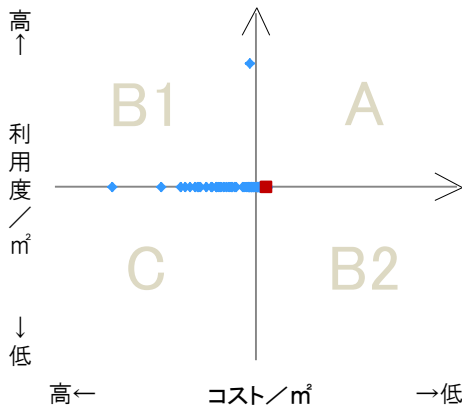
危険度指定なし

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	209	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名				瀬戸 第2分団(南方) 機庫	
所在地(住所)				東区瀬戸町南方1051-000-00	
所管局区室課				消防局消防企画総務課	
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積		23.50 m ²	
目的外使用	無	建築面積		23.50 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積		— m ²	



施設概要	消防施設 分団機庫				
------	-----------	--	--	--	--

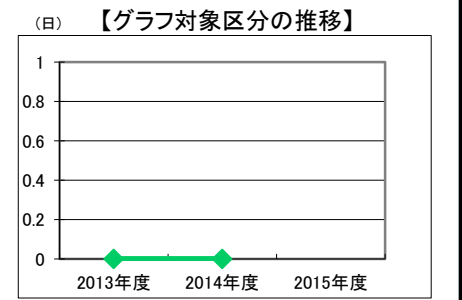
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	---	--	--	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	60 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	1台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×		地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	×	土砂災害計画区域等	警戒区域(土石流)
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 209 施設名 瀬戸 第2分団(南方) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		13	13	19	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	13	19
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

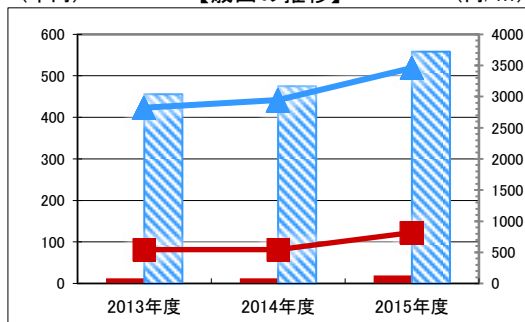
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	使用料及び手数料	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

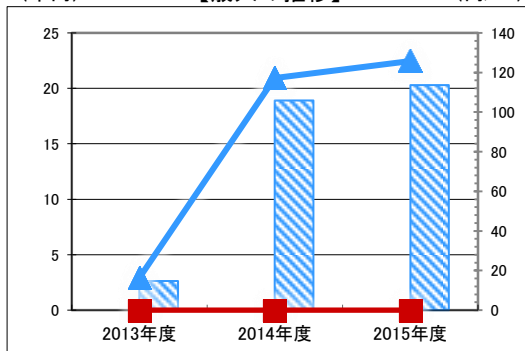
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	13 第124位	544	第76位
2014年度	13 第139位	544	第85位
2015年度	19 第111位	816	第51位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

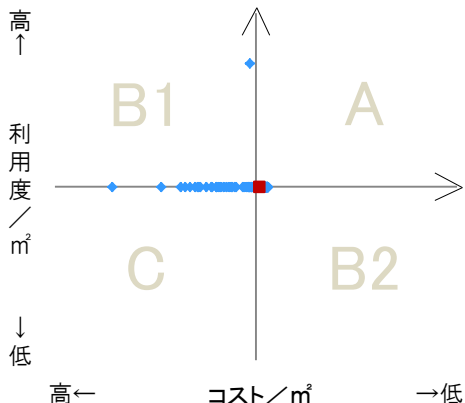
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	210	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名	瀬戸 第2分団(弓削) 機庫				
所在地(住所)	東区瀬戸町弓削0867-004-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	46.60 m ²		
目的外使用	無	建築面積	26.60 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		



施設概要	消防施設 分団機庫				
------	-----------	--	--	--	--

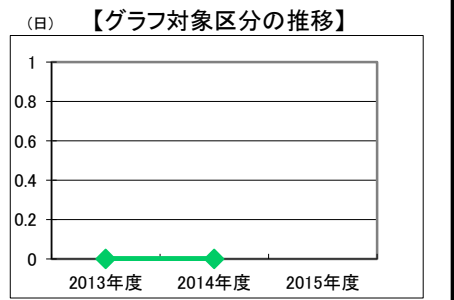
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	---	--	--	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	60 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	×	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域
	通信設備	×	昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		
		設備(雨水・中水)	×			
		その他省エネ	×			
		分煙対策	全面禁煙			
		アスベストの使用	無			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 210 施設名 瀬戸 第2分団(弓削) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		16	16	21	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	8	8	8
		ガス	0	0	0
		水道	7	7	7
	修繕費	-	-	5	
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

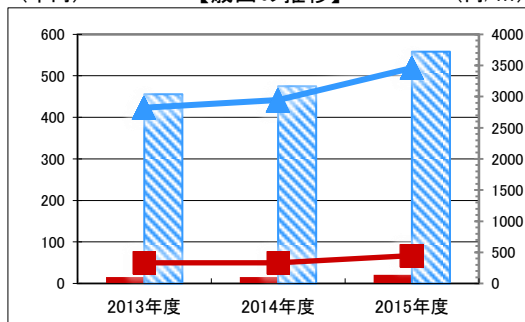
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

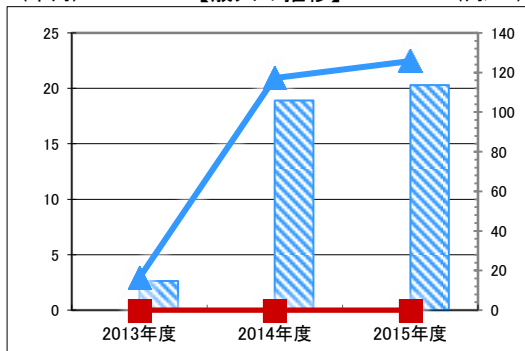
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	16 第117位	333	第119位
2014年度	16 第122位	333	第129位
2015年度	21 第98位	449	第93位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

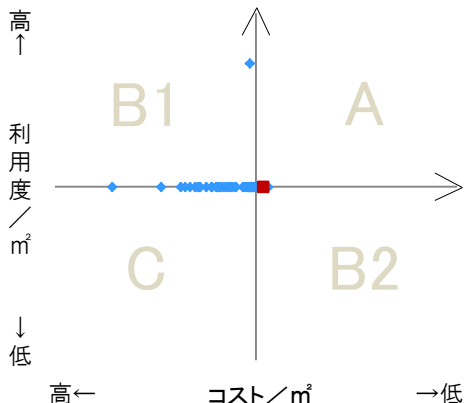
危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 211 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	瀬戸 第3分団(旭ヶ丘) 機庫		
所在地(住所)	東区瀬戸町旭ヶ丘一丁目0003-070-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	江西小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	18.70 m ²
目的外使用	無	建築面積	18.70 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²



施設概要 消防施設 分団機庫

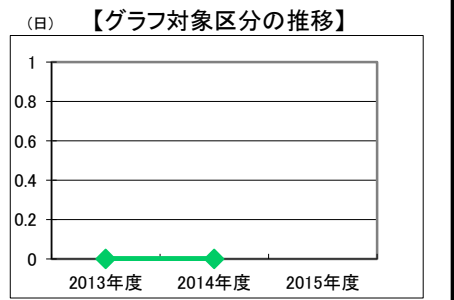
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	1台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域
	通信設備	×	昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 211 施設名 瀬戸 第3分団(旭ヶ丘) 機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		516	23	23	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	8	7
		ガス	0	0	0
		水道	30	16	9
	修繕費	473	-	6	
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

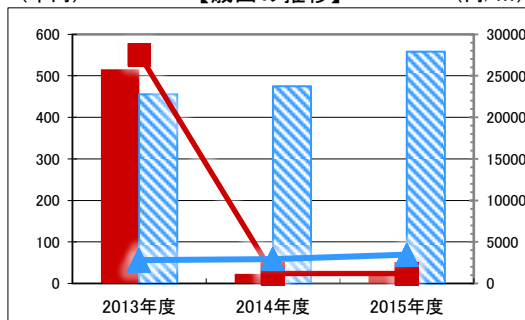
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

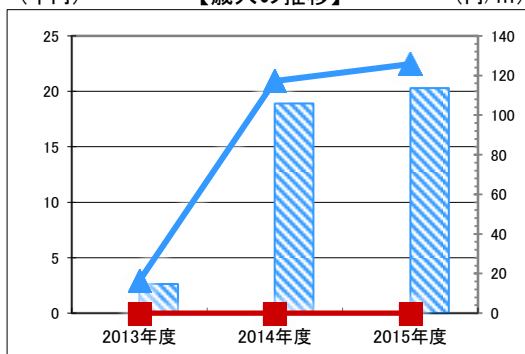
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	516 第20位	27,577	第1位
2014年度	23 第100位	1,254	第40位
2015年度	23 第91位	1,208	第41位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

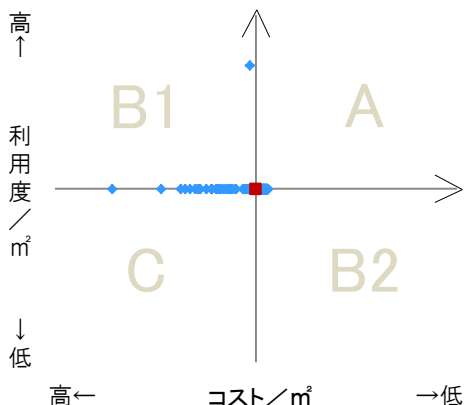
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

